



岩手県共同募金会
赤い羽根
NEWS

「岩手ビッグブルズ©IWATE BIGBULLS/bj-league」 「釜石シーウェイブスRFC」

私たちも赤い羽根共同募金を応援しています

私たちの応援が自分の町を良くするいろいろな活動につながればと思います。
私たちの住む町がもっといい町になるように皆さまのご協力をお願いします。



10月1日～12月31日 **赤い羽根共同募金**

赤い羽根 | 検索 | www.akaihane.or.jp

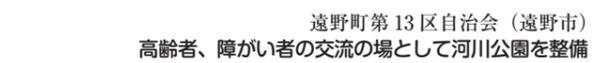
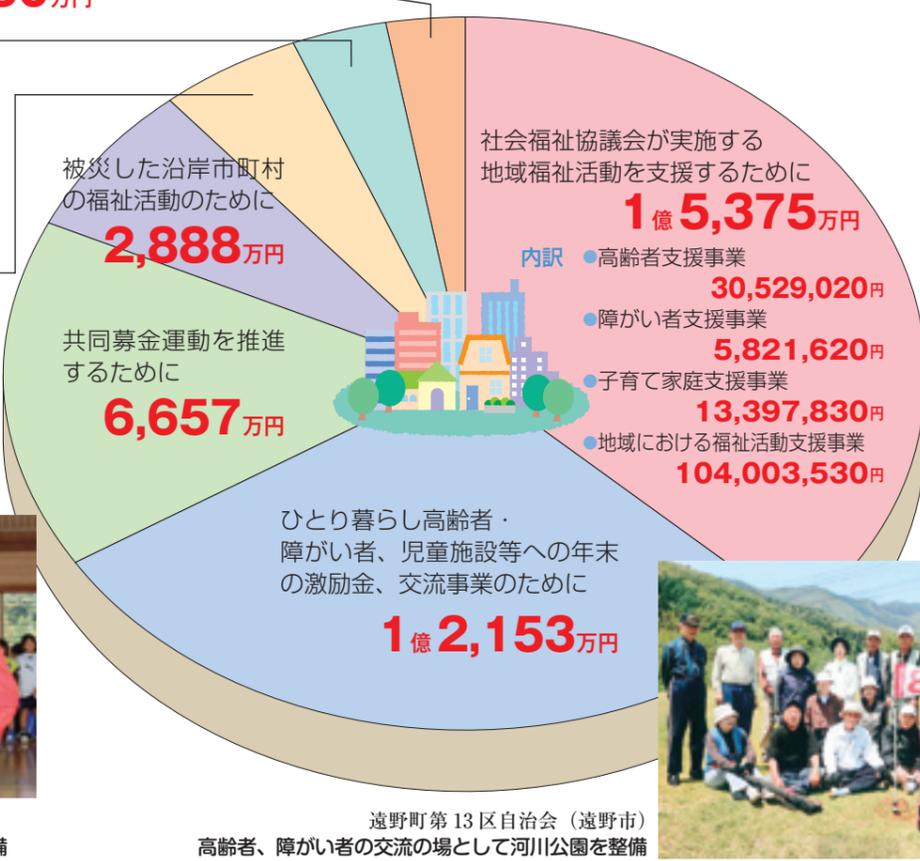


みんなでつくる、地域の福祉 じぶんの町を良くするしくみ。

皆さまからお寄せいただく赤い羽根共同募金は、子育て支援や高齢者等を対象とした「サロン」の開催や見守り支援、障がい者施設の福祉車両の整備、ボランティア活動など、皆さまがお住まいの地域で行われている児童・高齢者・障がい者などの地域福祉活動に活用されています。

今年度の目標額
3億9,961万円
赤い羽根募金 2億5,097万円
歳末たすけあい募金 1億4,864万円

今年度の目標額と使いみち



赤い羽根共同募金の一部は、毎年「災害等準備金」として積み立てられています。東日本大震災発災の直後、被災地支援のため「災害ボランティアセンター」が設置された際、災害活動を支える活動資金として、他の助成金に先駆けていち早く助成を行うことができました。岩手県では全国の共同募金会から準備金の応援を受け、被災地支援の活動費としてこれまで約3億円を助成しました。

3.11 福祉活動応援募金 沿岸8市町村の地域福祉活動を応援

宮古市	「みやこの被災者と市民の生活に潤いと活気を！」被災者や市民が野菜作りを通じ、誰もが復興に向けて前向きになるよう支援！
大船渡市	「たまには、かえっぺし 大船渡」秋刀魚漁の時期、市外避難者に帰省へのきっかけをつくり、被災者に元気を！
陸前高田市	「町内会を復活させるための助成金」被災地の地域行事を復活させたい！皆で作ろう地域の輪！
釜石市	「見守りネットワーク強化事業」新たな見守りシステムの構築で、被災者に寄り添う支援を充実！
大槌町	「大槌祭りで会いましょう。」町外の避難者と大槌祭りを楽しみ、ふるさとでつなげる未来！
山田町	「オレたち自慢の基地をつくりたい」自分達で作る木造の憩いスペース！
田野畑村	「あなたのお供に～安心・安全防災グッズ配付事業」防災グッズの配付で住民、地域の防災意識向上！
野田村	「つながる結っこのだサロン」ふれあいいきいきサロン活動の充実で、住民の交流が広がる！つながる！

東日本大震災で被害を受けた沿岸市町村を応援するため、平成26年の1月から3月まで「3.11福祉活動応援募金」を行います。この募金は次の事業を行うための寄付金を募集するもので、応援したい事業を選択して募金することができます。※事業は現時点での予定です

あなたの募金をあなたの地域の福祉に役立てます



県内には多くの地域の課題があり、公的サービスだけでは解決できないことが増えています。今、ますます地域で使えるお金、共同募金が必要になっています。

災害、高齢化、子育て、過疎化、孤立化、虐待、自死、コミュニティ再生、人口の流出など

岩手県の1世帯あたりの募金額
平成24年度 676円
全国第2位（16年以上連続）

岩手県には支えあい、助け合いの精神が強く息つき、根付いています。そうした県民性が募金にも反映されています。



すべての方が安心して暮らせるまちに

赤い羽根共同募金は、みなさまの住むまちの高齢者や障がいのある方、子どもたち、子育て中の方など、すべての人が安心して暮らして行くための支援をしています。また、災害時には、被災地で支援活動をする団体へ迅速に資金を助成し、現在も

支援を続けています。今年も、あなたのまちで行われている地域福祉活動や、被災地支援をはじめとするボランティア活動推進のため、赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

あなたの募金は被災地支援にも役立っています



あなたの募金は、あなたの町へ

元気な笑顔とともに たくさんの 「ありがとう」の声 が届いています

ここに掲載できなかった「ありがとうメッセージ」は
本会のホームページで見ることができます。

平成24年度の共同募金実績

3億4,250万円

(内訳)

赤い羽根募金 2億362万円

歳末たすけあい募金 1億3,888万円

新車両が送迎に大活躍



施設整備費

老朽化していた送迎車両を新車両に整備できました。ピカピカの新車は乗り心地抜群で利用者の送迎に大活躍しています。ありがとうございました。

写真：(福)自立更生会とばせ園(北上市)

「水辺の楽校」で体も心も元気



福祉のまちづくり支援事業

健康増進用具を整備し、北上川河川敷の「水辺の楽校」で運動能力を高めています。野外スポーツは引きこもり防止と心のケアにも役立っています。

写真：水辺の会(奥州市)

介護予防教室や昼食会に活用



福祉のまちづくり支援事業

介護予防教室では整備した血圧計が大活躍。また、冷蔵庫とオーブンレンジを整備したことで、昼食会の調理が便利になりました。

写真：佐原第一自治会(宮古市)

いざという時のための防災活動



安全・安心の地域づくり支援事業

防災福祉マップを作成・配布し、避難訓練(炊き出し)を実施しました。常に危機管理意識を忘れず、高齢者、子ども、要援護者に優しい地域づくりに励んでいます。

写真：松園町第一地区自主防災会・自治会(花巻市)

「ニコニコ着ぐるみ一座」で慰問



福祉のまちづくり支援事業

着ぐるみ一座の人気マスコット「ぴかりん」を修理し、拡声器も購入しました。出前公演や被災地の慰問活動では、子どもたちが大喜びしています。

写真：胆江地域子育てサポートネットわらしやんど(奥州市)

除雪で地域住民が交流



福祉のまちづくり支援事業

高齢者が多い地区で除雪に難儀していました。除雪車の整備をきっかけに若い世代と交流が深まり、地区をあげて除雪活動を行っています。

写真：天神台自治会(遠野市)



お問い合わせは

社会福祉法人

岩手県共同募金会

〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 (ふれあいランド岩手内)

電話 019-637-8889 FAX 019-637-9712

または岩手県共同募金会市町村共同募金委員会(各市町村社会福祉協議会内)